

平成30年業種別死亡災害発生状況

(平成30年9月30日現在)

千葉労働局

		平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成29年 同 期	平成30年 H30.9.30	対 同 期 増 減	増 減 率 %
製 造 業	食料品製造業	1		1		2	2		-2	-100.0
	繊維・繊維製品製造業									
	木材・木製品・家具製造業		1							
	紙製造・印刷製本業									
	化学工業	5	1	2	1	1	1		-1	-100.0
	窯業・土石製品製造業		1			1	1	2	1	100.0
	鉄鋼・非鉄金属製造業	1	4	2	3			1	1	
	金属製品製造業		1	3	3			1	1	
	一般機械器具製造業					2	2		-2	-100.0
	電気機械器具製造業									
	輸送用機械器具製造業	1		2						
	電気・ガス・水道業		1							
	その他の製造業	1	2	1		2	2		-2	-100.0
	小 計	9	11	11	7	8	8	4	-4	-50.0
鉱 業		1	1			1	1		-1	-100.0
建 設 業	土木工事業	2	5	5	3	4	4	2	-2	-50.0
	建築工事業 (木造家屋建設業/内数)	11	11	7	3	4	4	4		
	その他の建設業	4	8	3	6	2	2	2		
	小 計	17	24	15	12	10	10	8	-2	-20.0
運 取 扱 貨 物 業	運輸交通業			1		2	2		-2	-100.0
	陸上貨物運送業	9	4	4	6	7	5	2	-3	-60.0
	港湾荷役業		2		1					
小 計	9	6	5	7	9	7	2	-5	-71.4	
林 業										
漁 業										
そ の 他 の 事 業	卸売業	2				1	1		-1	-100.0
	小売業	1	3		2	3		1	1	
	医療保健業		1	1						
	旅館業									
	飲食店					1				
	ゴルフ場の事業					1	1		-1	-100.0
	清掃・と畜業 (ビルメンテナンス業/内数)	1	3	3	1	2		2	2	
	上記以外の事業	8	4	6	7	7	5	1	-4	-80.0
小 計	12	11	10	10	15	7	4	-3	-42.9	
計	48	53	41	36	43	33	18	-15	-45.5	

- ※ 1. 毎年の確定は翌年3月末日(年度末)とする。
 【平成30年分は平成31年3月31日をもって確定とする】
 2. 陸上貨物運送業には道路貨物運送業および陸上貨物取扱業を含む。

【平成30年1月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	1月17日	その他の事業	墜落・転落	被災者と同僚と一緒にハンドリフトを用いて機械（重量約600kg）を搬出口まで運搬し、ジャッキアップ後、被災者が機械の下にりん木を入れ、同僚は次の荷物の準備のため、ハンドリフトを機械置場に戻しにいった。フォークリフトに乗っていた別の同僚が「ガシャン」という音を聞いたのでフォークリフトを降りて搬出口を見たところ、被災者が頭から血を流して倒れているのを発見した。被災者は機械装置と一緒に墜落したと推定される。
2	1月26日	陸上貨物取扱業	崩壊、倒壊	フォークリフトで作業中の被災者が高さ約5.4mの荷（4段）を移動させようとしたところ、3段目と4段目の荷（エアコン室内機30箱）に巻き込まれ、荷の下敷きとなり死亡した。
3	1月27日	その他の建設業	墜落、転落	マンション吹き抜け部外塗装の準備作業のため、外部足場を使用し、ガムテープにて6階部分のマスキング作業を行っていたが、6階の作業を終え、足場の外をつたって5階へ移動する際に墜落したと推定される。

【平成30年2月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	2月17日	ビルメンテナンス業	墜落・転落	被災者は、集合住宅の共有部分の清掃を行っていたが、地下1階に降りる階段の途中で倒れているところを発見された。 清掃用具を片付けている際に足を踏み外して転落したものと推測される。
2	2月23日	その他の土木工事業	高温・低温の物との接触	地盤改良機のオーガの攪拌羽根の溶断作業中に、ガス溶接装置の火花が保護用の前掛けから中の衣類に引火して火傷を負い、入院していたが、4月に広範囲熱傷による多臓器不全で死亡した。
3	2月24日	その他の建築工事業	墜落・転落	被災者は、2階建て住宅の改装工事のために設置したくさび緊結式の側足場を解体するためにメッシュシートを剥がしていたが、隣接アパートの敷地に倒れているところを同僚に発見された。 被災者は足場上から墜落したものと推定される。

【平成30年4月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	4月5日	非鉄金属精錬・圧延業	崩壊、倒壊	ダンディッシュ（溶鋼の一時受容器）の蓋（長さ3m、幅1m、厚さ0.1m、重量約1t）をテレコン操作の30t天井クレーンで吊り上げ作業中、吊りチェーンのフック（外れ止めなし）を間違った方向から蓋の両端の吊り金具に掛け、巻き上げ操作をしていたところ、蓋が直立したところでフックが吊り金具から外れたため、蓋が倒れて、天井クレーンを操作していた被災者が下敷きになった。

【平成30年8月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	8月5日	建築整備工事業	墜落・転落	工場の雨漏り補修工事中、2人で板金材を持ってスレート屋根上を移動していたところ、1人がスレートを踏み抜いて約9.8m下のコンクリート床に墜落し、死亡した。
2	8月27日	電気通信工事業	交通事故 (道路)	建設現場に2tトラックで資材を運搬中、有料道路のインターチェンジ付近に渋滞で停車していたところに、大型トラックが追突し、車両5台が絡む事故が発生。追突されたトラックを運転手兼現場作業員が前の大型トラックとの間にはさまれ、全身を強打して死亡した。

【平成30年9月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	9月4日	その他の小売業	交通事故 (道路)	片側2車線の複合交差点を青信号に従い右折し、その先の赤信号で停止すべきところ、そのまま直進したため、左側から直進してきたキャリアカーに激突され、被災した。
2	9月13日	産業廃棄物処理業	転倒	廃プラスチックが梱包されたフレコンバッグをフォークリフトで吊り上げて走行し、旋回したところ、フォークリフトがバランスを崩して転倒したため、下敷きになった被災者が頭部を負傷した。
3	9月29日	金属製品製造業	未報告	未報告

累計件数 ; 18